

常総運動公園における民間活力導入に係るマーケットサウンディング調査の結果概要

令和3年3月9日

常総地方広域市町村圏事務組合 施設課

1. サウンディング実施の経緯

本調査は当組合が管理する「常総運動公園」について、社会情勢の変化に伴うニーズの多様化、老朽化による施設改修や維持管理経費の膨張といった課題等があることから、従来の発想や手法にとらわれない本公園が持つ優位性や潜在的な可能性を活かした事業手法等により、さらなる魅力や利便性の向上につなげることを検討するために実施しました。

2. サウンディング対象施設

茨城県守谷市野木崎 4700 番地「常総運動公園」

3. サウンディング実施スケジュール

時期	事項
令和2年12月24日	サウンディング調査実施の公表
令和2年12月24日～令和3年1月22日	質問受付
令和3年1月13日（中止）	現地見学・説明会
令和3年1月13日～1月28日	個別対話のエントリー
令和3年1月14日～2月19日	提案書の提出
令和3年2月25日、26日	個別対話の実施
令和3年3月9日	調査結果の公表

4. サウンディング調査参加者

- (1) 現地見学・説明会参加希望者 5者 ※コロナ対策により説明会は中止個別での対応とした。
- (2) 事業提案書提出者 2者

5. 提案概要

対話の対象項目	対話概要
事業アイデア	<ul style="list-style-type: none">利用率の低い広場等については、他地域で実績のあるレジャー施設として使用目的を変更し、利用者増を図る。既存施設を改修し、整備費用を抑えて新規事業を展開する。地域の子育て支援及びスポーツ振興普及のできる施設の設置。既存施設を利用した各種教室の実施、著名人招待イベントの開催。ネーミングライツを導入し施設及び企業の知名度向上を図る。地元企業を活用し地域の活性化を図る。

課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存施設の使用用途を変更した場合、現在当公園を利用して開催している、各自治体における大会等について、他スポーツ公園施設等で大会会場の確保ができるか。 ・ 多目的広場に新規施設を設置する際、その地中に埋没しているとされる、前施設の解体ガラについて、万が一、推測される以上に処理困難な量（大きさ等）があった場合、その処理費用の分担について。 ・ 現在、レストハウスは施設老朽化により立入禁止としている（1階トイレ部分のみ利用可）が、施設の再利用について検討する必要がある。 ・ 常総運動公園電力供給元である、常総環境センターの災害時等電力供給遮断による、公園利用者への影響について。（停電状態による施設利用中止等）
-----	--

6. サウンディングの結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディング調査の実施により、各事業者の皆様から貴重なご意見、ご提案を頂くことができました。

今後は、有識者等からなる選定委員会を設置し、今回のサウンディング調査の結果を踏まえて、事業方式や公募条件の整理検討を進めてまいります。